

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	問寒別
-----	--------------	-------	-----	-----	-----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	850,000千円	
年 効 用	②	87,016千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	25年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.06401	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,359,370千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.59	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	87,016	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		87,016	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	川西
-----	--------------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 0 0 0, 0 0 0千円	
年 効 用	②	1 1 8, 4 4 5千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	1 9年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 7 6 1 4	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1, 5 5 5, 6 5 0千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 5 5	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	1 1 8, 4 4 5	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		1 1 8, 4 4 5	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	中渚滑
-----	--------------	-------	-----	-----	-----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	641,000千円	
年 効 用	②	74,751千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	19年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.07614	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	981,775千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.53	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	74,751	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		74,751	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	大樹川北
-----	--------------	-------	-----	-----	------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	861,000千円	
年 効 用	②	115,887千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	21年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.07128	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,625,797千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.88	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	115,887	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		115,887	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	姉別
-----	--------------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	960,000千円	
年 効 用	②	99,958千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	20年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.07358	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,358,461千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.41	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	99,958	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		99,958	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	別海南部
-----	--------------	-------	-----	-----	------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	967,000千円	
年 効 用	②	100,311千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	26年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.06257	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,603,247千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.65	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	100,311	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		100,311	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	上春別北
-----	--------------	-------	-----	-----	------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	660,000千円	
年 効 用	②	59,127千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	24年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.06559	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	901,508千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.36	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	59,127	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		59,127	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	畜産基盤再編総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	上風連東
-----	--------------	-------	-----	-----	------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	865,000千円	
年 効 用	②	114,952千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	20年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.07358	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,562,234千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.80	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	114,952	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
計		114,952	